

題材一覧・配当時数

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って令和6年度小学校教科書の内容解説資料として配布を許可された資料です。

5年生

		内容	題材	小題材	めあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方		
4月	A家族・家庭生活	学んで変わるよ わたしたち/この教科書の見方・使い方/もくじ (1)								
		1 毎日の生活を見つめてみよう (1) [p.8・9]	1 毎日の生活を見つめよう (0.5)	毎日の生活を見つめて家庭の中でだれがどのようなことをしているのか見つける。	自分の生活、家族の生活	家庭科を学んでどんなことができるようになりたいかな？	協力・助け合い 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会			
	2 生活を支える家庭の仕事 (0.5)		家庭の仕事にはどのような種類があるのかわかり、どのように取り組んだらよいか考えることができる。	家庭の仕事、家族の一員						
	B食生活	2 クッキングはじめの一歩 (8) [p.10~19]	1 なぜ調理をするのだろう (1)	調理をするよさを見つける。	調理することについて、加熱用調理器具の使い方、湯のわかし方、緑茶のいれ方、調理の流れ、必要な用具、計量のしかた、手洗いのしかた、包丁とまな板の取り扱い方、後片付けのしかた	ゆでる調理で、どんなものを作ってみたい？	健康・快適・安全 生活文化			
			2 ゆでて食べよう (4)	ゆでる調理の手順や用具を知り、洗う、切る、ゆでる調理ができる。	ゆでる (青菜、いも)、かさの変化、ゆで方のちがいが、野菜やいものゆで方、加熱時間による卵の変化、食物アレルギー	実習例 青菜のおひたし、ゆでいも 考えよう 青菜とじゃがいものゆで方を比べてみよう。どのようながいがあるのだろう。				
			3 ゆでておいしい料理を作ろう (3)	ゆでる調理で学んだことを生活に生かす。	手順、複数のいもや野菜をゆでる、ゆで野菜サラダ	考えよう 複数の野菜やいもをゆでて調理するにはどうするとよいだろう。 生かす・深める 実せんレポート 地域の野菜をゆでたよ！				
	B衣生活	3 ソーイングはじめの一歩 (8) [p.20~27]	1 なぜ針と糸でぬうのだろう (0.5)	針と糸でぬうことのよさを見つける。	ぬうことについて	針と糸でぬえるようになったら、何を作りたい？	健康・快適・安全 生活文化			
			2 どのような用具や方法でぬうのだろう (4.5)	用具の安全な使い方やいろいろなぬい方を知り、できる。	裁ほう用具、はさみの扱い、針に糸を通す、糸の長さ、玉結び、玉どめ、ぬい取りのネームプレート、糸の1本どり・2本どり、玉結び・玉どめを用いた作品例、ぬい方 (なみぬい、返しぬい、かがりぬい)、ボタンつけ	考えよう 机の上が整理できていないとどうなるだろう。 製作例 ぬい取りのネームプレート 話し合おう どうすれば玉結び・玉どめがうまくできるのだろう。 話し合おう ぬい目の表とうらの形はどのようにになっているのだろう。 考えよう ボタンが取れたら、どのようなことに困るだろう。				
			3 手ぬいを生活に生かそう (3)	手ぬいを生活に活かす。	手ぬいで小物作り、フェルトで作るカード入れ、手ぬいを生活に生かす	製作例 フェルトで作るカード入れ、ポケットティッシュカバー、ペットボトルキャップの針さし 生かす・深める 手ぬいの作品にちょう戦				
	B住生活 C消費・環境	4 整理・整とんで快適に (4) [p.28~33]	1 なぜ整理・整とんをするのだろう (1)	整理・整とんが必要であることに気づく。	整理・整とんのよさ、必要性、整理・整とんの仕方、学校内の整理・整とんウォッチング	自分の身の回りのどこを使いやすくしようかな？ 調べよう 学校内は、整理・整とんがされているだろうか。場所を決めて調べてみよう。	健康・快適・安全 持続可能な社会			
			2 整理・整とんをしよう (2)	整理・整とんの仕方がわかり、使いやすさを考えて整理・整とんができる。	身の回りの整理・整とん、整理・整とんの手順、物の使い方、リサイクルしたものに付けられるマーク	やってみよう 道具箱を使いやすく整理・整とんしよう。				
			3 身の回りを快適で安全にしよう (1)	場所や目的に合わせて、整理・整とんの仕方を工夫し、生活に生かす。	身の回りを快適で安全にする、5 R	やってみよう これまでの学習を生かしてマイプランに挑戦してみよう。 生かす・深める マイプランに挑戦一置き場所や置き方、物の使い方や安全などを考えて				
A家族・家庭生活	5 できるよ家庭の仕事 (2) [p.34~36]	1 自分にできる仕事を見つけよう (0.5)	学んだことをふり返し、自分にできる仕事を見つめる。	自分にできる家庭の仕事、家庭生活を支える仕事	家庭の仕事でできるようになりたいことは何かな？	協力・助け合い 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会				
		2 工夫して仕事をしよう (0.5)	見つけた仕事に取り組むために計画を立てることができる。	家族の一員として分担・協力、家庭の仕事の手順、計画を立てる	調べよう 自分にできる家庭の仕事にはどのようなものがあるか、またほかの人にしてもらっている仕事にはどのようなものがあるのだろうか。					
		3 続けよう、家庭の仕事 (1)	自分の仕事として計画に基づいて実せんする。	家庭の仕事を実行・継続	生かす・深める 取り組んだことを記録し、続けよう					
		レッツトライ！生活の課題と実せん (2*) [p.37]								

		内容	題材	小題材	めあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方
9月	【1学期】 22時間	B衣生活	6 ミシンで楽しくソーイング (11) [p.38~47]	1 ミシンぬいのよさは何だろう (0.5)	ミシンぬいのよさを見つける。	身の回りの布製品、ミシンぬいのよさや特徴	ミシンが使えるようになったら、どんな物を作りたい？	健康・快適・安全 生活文化
				2 ミシンの使い方を知ろう (4.5)	ミシンの使い方を知り、安全に使うことができる。	ミシンの準備・使い方、からぬい	ミシンの準備・からぬい・ミシンぬい	
				3 ミシンを使って製作しよう (6)	ミシンぬいを生かして作品を作り、生活に生かす。	製作計画、布の裁ち方、まち針のとめ方、しるしのつけ方、しつけの仕方、アイロンの安全な使い方、ミシンぬいを生活に生かす	製作例 ランチョンマット、クッションカバー、マルチカバー 生かす・深める 作品を生活で使ってみよう	
10月	【1学期】 22時間	B食生活	7 食べて元気に(11) [p.48~57]	1 なぜ毎日食事をするのだろうか (0.5)	なぜ食事が必要なのかに気づく。	食事の必要性、食べ物の体内での働き	食事をすると、どんなよいことがあるかな？	健康・快適・安全 生活文化
2 ご飯とみそしるを作って食べよう (9.5)				ご飯とみそしるの調理ができる。栄養素の働きがわかり、食品のグループ分けができる。	日本の伝統的な食事(和食)、米とご飯、みその種類、炊飯、茶わんとはしの持ち方、米の吸水、みそしるを作る、だしの材料と主な産地、だしのとり方、五大栄養素、3つの食品のグループとその働き	調べよう あなたはこの3日間で、どれくらいご飯とする物の食事をとっただろう。 やってみよう 1人分が80g(100mL)の米について、たく前とたたいた後の体積・重量を比べてみよう。 やってみよう 湯にみそを溶いたものとだしじるにみそを溶いたものを飲み比べてみよう。 考えよう 食べた物は体の中でどうなるのだろうか。下の図を見て考えてみよう。 考えよう 右の給食に使われている食品を体内での主な働きによる3つのグループに分けてみよう。 実習例 ご飯、みそしる		
3 日常の食事に生かそう (1)				毎日の食事にご飯とみそしるの調理を生かすことができる。	ご飯とみそしるの調理を日常の食事に生かす、計画を立てる、旬の食品	生かす・深める やってみたいよ！わが家のみそしる作り		
11月	【1学期】 22時間	C消費・環境	8 生活を支える物やお金 (6) [p.58~65]	1 物やお金の使い方を考えよう (1)	自分や家族の生活をふり返り、物やお金が生活を支えていることに気づく。	物や金銭が自分と家族の生活を支えていること、収入と支出、消費、消費者、資源、消費者の役割	物やお金を大切に使うために、どんなことがわかったらよいと思う？	協力 持続可能な社会
				2 買い物の仕方を考えよう (2)	必要な情報を使って計画的に買い物をすることができる。	買い物の仕方、売買契約、物や金銭の計画的な使い方、購入するために必要な情報の収集・整理、買い物の流れ、商品についての表示やマーク	話し合おう いままで「買い物で失敗した」と思ったことはないだろうか。なぜ失敗したと思ったのか、そのときは、どのようなことを感じただろうか。 話し合おう どのような情報を参考にして買い物をすればよいのだろうか。	
				3 これからの生活に生かそう (3)	目的に合った物の選び方や買い方、使い方の工夫をみつけ、自分の生活に生かす。	生活に生かす、持続可能な社会をつくる消費者の一員として	話し合おう 今までの買い物で行ったことがある工夫を紹介し合おう。 やってみよう 上手な買い物の仕方について話し合い、大切なことを「買い物名人3か条」にまとめよう。 生かす・深める 自分だけの買い物マイルールをつくろう	
2月	【3学期】 14時間	B衣生活	9 着方の工夫で快適に (3) [p.66~69]	1 なぜ衣服を着るのだろうか (0.5)	衣服を着る理由に気づく	生活場面や活動に応じた衣服	今日の衣服はだれが、どんなことを考えて選んだかな？	健康・快適・安全
				2 衣服のはたらきを知ろう (1.5)	衣服のはたらきを知り、健康・快適で安全な着方ができる。	衣服のはたらき、なぜ下着を着るのか、重ね着、布の特徴	話し合おう 衣服にはどのような特ちょうがあるのだろうか。 考えよう 布の特ちょうを知ろう。	
				3 快適で安全な着方を工夫しよう (1)	活動や気候に適した着方の着方を工夫し、生活に生かす。	快適で安全な衣服の着方の工夫	生かす・深める 山登りにはどのような衣服がよいだろう	
3月	【3学期】 14時間	B住生活	10 暖かい住まい方で快適に (3) [p.70~73]	1 住まいはなぜ必要なのだろう (0.5)	住まいのはたらきに気づく。	住まいの必要性、健康・快適・安全にかかわる住まいのはたらき	暖かく快適な住まい方をするにはどうすればよいのかな？	健康・快適・安全 持続可能な社会
				2 暖かく快適な住まい方を考えよう (1.5)	暖かく快適な住まい方の工夫がわかる。	季節の変化に合わせた住まい方(日光を生かす、保温、明るさの調節、照明、採光、換気、暖房器具)	調べよう 家や学校のいろいろな場所の温度や湿度、明るさを調べてみよう。	
				3 暖かく快適な住まい方を工夫しよう (1)	学習したことを生かして健康、快適で暖かい住まい方を工夫し、生活に生かす。	暖かく快適な住まい方の工夫	生かす・深める 暖かく快適な住まい方のアドバイスをしよう	
3月	【3学期】 14時間	A家族・家庭生活	11 いっしょに「ほっとタイム」 (2) [p.74~77]	1 ほっとするのは、どのよときだろう (0.5)	家族や周囲の人といっしょに過ごしてほっとする時間を見つける。	ふれ合いや団らん	団らんという言葉から、どんなことをイメージする？	協力・助け合い 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会
				2 ほっとタイムの計画を立てよう (0.5)	団らんの計画を工夫して立て、実行することができる。	周囲の人との関わり、計画を立てる	ほっとタイムの計画を立てる	
				3 続けよう！いっしょにほっとタイム (1)	家族や親しい人たちとのかかわりをふり返り、続けて実せんできる。	ほっとタイムを続ける	生かす・深める 作ってみよう かんたんなおやつ	

6年生

		内容	題材	小題材	めあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方	
		できることから始めて、持続可能な社会をつくる [p.78・79]							
		生活の課題と実せん例 (2*) [p.80~83]		課題を設定し計画→実践→振り返り、評価、改善策を考え次に生かす				各自で設定した課題について取り組む	
4月	A 家族・家庭生活	1 生活時間をマネジメント (3) [p.84~87]	1 時間をどのように使っているだろう (0.5)	自分がどのように時間を使っているか、かななさんや友達と比べる。	自分の生活時間、一日の生活	生活時間を見直して、どのように時間を使いたい？ やってみよう どのように時間を使っているかな。平日と休日をふり返ってみよう。ふり返ってみて自分の時間の使い方の課題を見つけよう。	協力・助け合い 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会		
			2 課題を見つけて時間をマネジメントしてみよう (1.5)	時間の使い方の課題を見つけて、有効な時間の使い方を考える。	時間の使い方の課題、実せん計画	実践のための計画を立てる			
			3 続けよう！生活時間のマネジメント (1)	時間の使い方を工夫して生活することができる。	生活時間のマネジメントの継続	生かす・深める これからも生活時間のマネジメントを続けていこう			
5月	B 食生活	2 できることを増やしてクッキング (8) [p.88~93]	1 「ゆでる調理」といためる調理は何がちがうのだろう (0.5)	ゆでる調理といためる調理のちがいに気づく。	ゆでる調理といためる調理のちがい、環境に配慮した工夫	いためる調理でどんなものを作りたい？	健康・快適・安全 持続可能な社会		
			2 いためる調理でおかずを作ろう (6)	いためる調理の手順や用具がわかり、計画を立てて調理ができる。	いためる調理の計画、加熱による変化、炒め方によるちがい、いためる調理、フライパンの使い方・後しまつ	話し合おう 卵や野菜は、ゆでたり、いためたりすると、どのように変化するだろうか。 実習例 ハム入り野菜いため、スクランブルエッグ			
			3 朝食を食べよう (1.5)	いためる調理で学んだことを生活に生かす。	朝食の役割、主食とおかずの組み合わせ、食品の選び方・保存の仕方、加工食品を使ったおかずの例	話し合おう 朝食の前後で、どのようなちがいがあるだろうか。 生かす・深める やってみたいよ！朝食作り			
6月	B 住生活	3 クリーン作戦で快適に (4) [p.94~97]	1 なぜそうじをするのだろう (1)	そうじがなぜ必要なのかに気づく。	そうじの必要性	自分の身の回りをどのようにそうじしようかな？	健康・快適・安全 持続可能な社会		
			2 よごれに合ったそうじをしよう (2)	よごれに合ったそうじの仕方がわかる。	よごれの種類・原因、住宅用洗剤の使い方、よごれに合ったそうじ、そうじの手順、効果的なそうじの仕方	調べよう 学校内には、どのようなよごれがあるのだろうか。 考えよう 家の中のどこに、かびやダニが発生しているだろうか？ 防ぐためにはどうすればよいだろうか。			
			3 身の回りを快適にしよう (1)	そうじの仕方を工夫し、生活に生かす。	そうじのしかたを工夫して身の回りを快適に	生かす・深める クリーン作戦 身の回りを快適にしよう			
7月	B 衣生活	4 衣服の手入れで快適に (4) [p.98~103]	1 なぜ手入れをするのだろう (0.5)	手入れの必要性に気づく。	手入れの必要性	衣服を脱いだ後、その衣服はどうしている？	健康・快適・安全 持続可能な社会		
			2 衣服の手入れをしよう (2.5)	手洗いで洗たくができる。	手入れの仕方、洗たくの手順、取りあつかい表示、洗濯いの量とよごれの落ち具合	話し合おう ふだんの生活でどのようなよごれが衣服につくだろうか。			
			3 手入れの工夫を調べよう (1)	環境を考えた手入れの工夫を、生活に生かす。	手入れの工夫	生かす・深める 発表・交流をしてみよう			
7月	B 住生活	5 すずしい住まい方で快適に (4) [p.104~109]	1 健康で快適な住まいとは (1)	健康で快適な住まい方の必要性に気づく。	健康で快適な住まい、環境に配慮した住まい方	どうしたらみんながすずしく快適に生活できるだろうか？	健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会		
			2 すずしく快適な住まい方を考えよう (2)	すずしく快適に過ごす工夫がわかる。	すずしく快適な住まい方 (直射日光をさえぎる、すだれ、よしず、打ち水、グリーンカーテン)、通風、冷房、住まいの音と快適さ	調べよう 風の通り道を調べるために、窓の開け方を変え、感じ方を比べよう。外の風の向きや強さも調べてみよう。 考えよう 下の場面のときにピアノの音が聞こえたらどのように感じるだろうか。			
			3 生活快適プランを考え、生活に生かそう (1)	環境を考えた健康で快適な住まい方を、生活に生かす。	生活快適プラン	調べよう 学校内の音の大きさをはかってみよう 生かす・深める 生活快適プランー日光、通風、自然の力、音から考えよう			
9月	B 衣生活	6 ソーイングで生活を豊かに (11) [p.110~117]	1 どのようなふくろが使いやすいだろう (0.5)	身近なふくろを観察して、使いやすいふくろの特ちょうや目的に合った工夫を見つける。	身近なふくろの特徴	どんなときに使うふくろを作りたい？	健康・快適・安全 生活文化		

		内容	題材	小題材	めあて	基礎・基本となる知識・技能	実践的・体験的に取り組む課題・実習	見方・考え方	
10月	【1学期】*22時間	B衣生活	6 ソーイングで生活を豊かに(11) [p.110~117]	2 目的に合ったふくろを作ろう(9.5)	生活に生かすふくろを作ることができる。	ふくろの製作計画、大きさや形の考え方(ゆとり)、試し作り、必要な布の大きさ、材料について、ひものつけ方、ふくろの底面のつけ方、ポケットのつけ方	<p>考えよう 身の回りにあるふくろに、いろいろな大きさの物を入れて、中に入れる物を出し入れしやすいゆとりを考えてみよう。</p> <p>話し合おう 目的に合ったふくろを作るために、どのような工夫ができるだろうか。</p> <p>考えよう 同じ大きさのふくろでも、ひもをつける位置やひもの長さを変えると、持ちやすさや使い方、デザインが変わります。あなたはどのような工夫をしますか。</p> <p>製作例 マイバッグ、きんちゃくポーチ</p>	健康・快適・安全 生活文化	
				3 作ったふくろで生活を豊かに(1)	製作や作品の活用を通して、これからの生活に生かす。	製作したふくろで生活を豊かに、製作や活用の工夫	<p>話し合おう 製作は計画通りに進めることができましたか。</p> <p>生かす・深める ふくろの活用に生かせるアイデアを友達と交流しよう</p>		
12月	【2学期】*10時間	B食生活	7 こんだてを工夫して(10) [p.118~125]	1 料理や食品をどのように組み合わせるとよいだろう(1)	こんだてを立てる大切さに気づく。	料理や食品の組み合わせの必要性、こんだて	<p>食事をするとき料理の組み合わせを考えたことはある？ どんな食事を食べてみたい？</p>	健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会	
				2 1食分のこんだてを立てよう(3)	1食分のこんだての立て方がわかり、かんたんな料理を作ることができる。	こんだてを考える、主食・主菜・副菜、栄養のバランス、いろいろなおかずの例	<p>やってみよう いつもこんだてを立てている栄養士さんにこんだてを立てるときに気をつけていることを聞いてみよう。</p>		
				3 工夫して毎日の食生活に生かそう(6)	こんだての立て方で学んだことを生活に生かす。	食事作りの計画、実践	<p>生かす・深める レポートを作り、発表会で交流しよう</p>		
1月	【3学期】*10時間	A家族・家庭生活	8 共に生きる地域での生活(5) [p.126~131]	1 地域の人たちとのかかわりを見つめよう(1)	自分も、地域の中で生活する一員であることに気づく。	地域のさまざまな年齢の人びととの関わりの振り返り、地域を知る手がかり、地域の一員として自分にできること	<p>地域の中にはいろいろな人が暮らしているね。どんなことをすれば、地域の人たちとたくさんかかわっていくことができるかな？</p> <p>やってみよう 地域とのよりよいかかわりについて考えよう</p>	協力・助け合い 健康・快適・安全 生活文化 持続可能な社会	
				2 地域の人たちとかがわり行動してみよう(2)	地域に暮らすさまざまな人たちとよりよいかかわり方を考え、行動することができる。	地域かかわりプロジェクト、計画を立てる	<p>見つめよう 地域の人たちとのかかわり</p> <p>やってみよう 「地域かかわりプロジェクト」の流れ</p>		
				3 地域の人たちと共に生きよう(2)	よりよいかかわりをつくるために、地域での取り組みを工夫して続ける。	計画を実行、かかわりの継続	<p>生かす・深める 「地域かかわりプロジェクト」の例</p>		
2月	【4学期】*10時間	C消費・環境	9 持続可能な社会のために(3) [p.132~135]	1 生活と環境の関係を考えよう(1)	自分の生活と身近な環境が関係していることに気づく。	わたしたちの生活と地球環境との関係	<p>地球環境を守るために、生活の中で気をつけたいことは何か？</p>	協力 持続可能な社会	
				2 生活と資源の関係を考えよう(1)	資源として使われるものやエネルギーがわかり、人や環境に配りよした工夫ができる。	生活と資源との関係、循環	<p>話し合おう 下の「わたしたちの生活と地球の環境の関係」の図は、SDGsの何に関係するか話し合ってみよう。</p>		
				3 生活の中で取り組もう(1)	これまでの学習を生かし、よりよい生活の仕方を工夫をする。	生活の中での取り組み、エネルギーの使い方、持続可能な社会	<p>話し合おう 持続可能な社会を地球全体で支えるために、17の目標(SDGs)が示された。下のマークにはどのような意味があるのだろう。調べて話し合ってみよう。</p> <p>生かす・深める 持続可能な社会に向けたわたしたちの約束</p>		
		2年間の学習を中学校につなげよう(1) [p.136・137]							

*生活の課題と実せんについて…課題の設定・計画・評価を2時間で想定し、実践は長期休業中などの時間外にしています。この案では6年生に配当していますが、指導学年・時期は限定されません。